

特殊詐欺被害と相談状況抜粋(令和8年2月中)

番号	種別	コンタクト日時	場所	情報提供者	手段 相手方	相手方の文言等	被害
1	オレオレ詐欺	12月11日 (2月認知)	伊予市	80歳代 女性	固定電話 ①警視庁の警察官を名乗る男 (電話番号:不明) ②刑事を名乗る男 (被害額:約1,700万円)	①「あなたの口座が犯罪に使われています。このままでは、あなたの口座が使えなくなります。東京に来られないなら電話で取調べをします。」などと電話があり、さらに、「あなたが持っているお金の紙幣番号を調べるので、現金を引き出し、自宅で保管しておいてほしい。誰かに相談すれば情報漏えいということで別の犯罪になる。」などと電話があり、指示に従って連日ATMで出金を続けた。 ①②「今までに引き出したお金の紙幣番号を確認して、事件に関係していないことが分かればお金をお返します。」などと言われた。 その後、男らの指示に従って3回にわたり、現金を入れた紙袋を自宅敷地内に置いたところ、何者かにこれを回収され、合計約1,700万円をだまし取られた。	有
2	架空料金請求詐欺	2月2日	松山市	40歳代 男性	携帯電話 男 (電話番号:国際電話番号)	「未納料金がある。動画の未納料金です。コンビニに行って、支払いをしてください。」などと電話があった。	無
3	オレオレ詐欺	1月21日	今治市	40歳代 男性	携帯電話 ①自動音声ガイダンス (電話番号:国際電話番号) ②オペレーターを名乗る男 ③警視庁の警察官を名乗る男 ④捜査担当の警察官を名乗る男 (被害額:約670万円)	①「通信が2時間で止まります。オペレーターにつなぐ場合は1を押してください。」という自動音声ガイダンス。 ②「あなた名義の携帯電話がブラックバイトで使われています。2時間以内に警視庁に行ってください。」などと言われた。 ③「あなた名義の口座がマネーロンダリング事件で使われています。あなたは事件の容疑者となっています。」などと言われた。 ④「口座が使われているか確認するため、あなたの口座のお金を指定する口座に振り込んでください。」などと言われた。 その後、4回にわたり、金融機関のATMから、指定された口座に約670万円を振り込んだ。	有
4	還付金詐欺	2月18日	今治市	90歳代 女性	固定電話 市役所福祉保健課の職員を名乗る男 (電話番号:固定電話番号)	「過去3年の医療保険の戻りに関する申請書を昨年12月に郵送したが、返信がありません。申請期限を過ぎているので、今すぐキャッシュカードを持って、金融機関のATMに行って還付手続きをしてください。」などと電話があった。	無
5	オレオレ詐欺	2月27日	西条市	60歳代 男性	固定電話 ①四国電力の職員を名乗る男 (電話番号:不明) ②警視庁の警察官	①「あなた名義で契約された東京都新宿区にあるオフィスビルの電気料金が未納となっています。身に覚えがないのであれば、あなたの個人情報が出て悪用されているかもしれないので、警視庁の担当者に電話をつなぎます。」などと電話があった。 ②「名前と生年月日を教えてください。本来なら面接する必要がありますが、遠方のため、SNSでやり取りさせてもらっても大丈夫です。」などと言われた。	無